



上田八木マーケットレポート(2018年8月)

～動きの少ない展開が予想される短期金利

2018年8月1日(水)
上田八木短資株式会社

1. 国内経済情勢

(経済・景況判断)

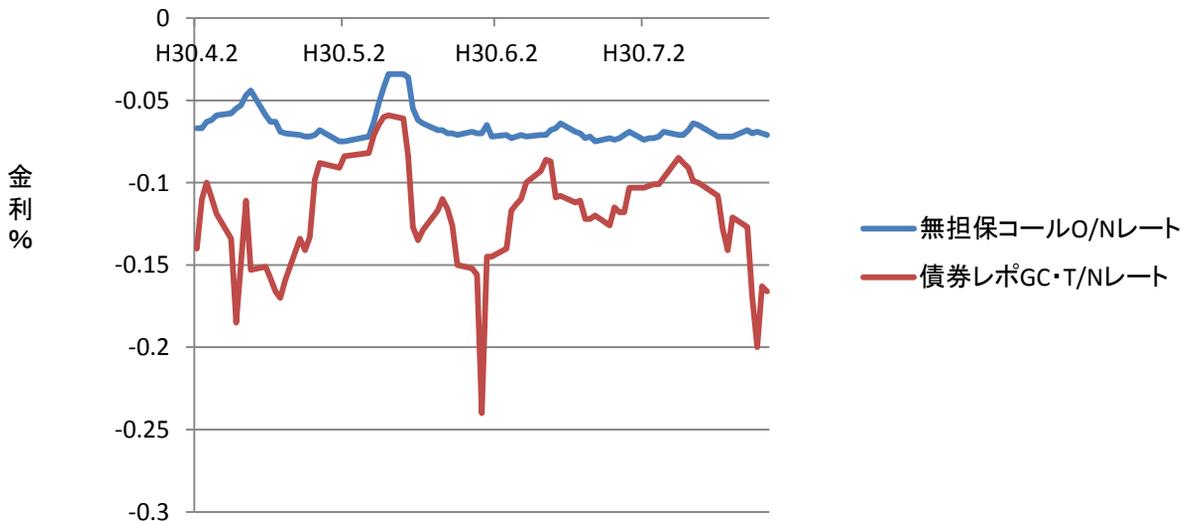
5月の景気動向指数(CI)一致指数(改定値)は、前月から0.7ポイント低下し116.8となった。政府は7月の月例経済報告で、国内景気の基調判断を「景気は緩やかに回復している」とし、現状判断を据え置いた。変更点として、通商問題の動向が世界経済に与える影響に留意する必要がある、とした。

2. 短期金融市場の動向

(7月の短期金融市場動向等)

7月の日銀当座預金残高は391兆円台でスタートしたが、税揚げや国債発行で減少した後、月末にかけて日銀オペ等で増額し、結局394兆円台で越月した。無担保コール・オーバーナイト・レートは、資金調達ニーズが弱く、加重平均金利で▲0.07%台で推移し、11日以降、基礎残高・マクロ加算残高の調整を目的とした調達ニーズの高まりから若干レート上昇した。新しい積み期間に入ると、▲0.07%台に下落したまま推移した。ターム物は1W～1Mを中心とした出合い、▲0.055～▲0.035%程度だった。債券レポGCは、月初▲0.10%程度で取引され、月中に一度▲0.08%前後まで上昇したものの、▲0.20%まで下落した後に月末は▲0.18%で終了した。TB3Mの業者間取引は▲0.17%～▲0.12%程度のレンジで推移した。CPの新規発行レートはあまり変化なく、a-1格の銘柄で0%近辺の狭い銘柄間金利差での発行が続いている。

無担保コールO/Nレートと債券レポGC・T/Nレート



(8月の短期金融市場見通し)

引き続き、無担保コールオーバーナイトレートや債券レポGCレートは、積みの進捗とマクロ加算残高の空きを睨みながらの金利横ばい圏での動きが予想される。CP発行レートは横這い圏のゼロ%近傍での発行が続くと予想される。

3. 海外経済情勢

(金融政策)

米連邦準備制度理事会(FRB)のパウエル議長は7月17日、米上院銀行委員会で証言し、向こう数年間にわたり力強い労働市場が続く、インフレ率は当局目標の2%付近で推移する、との考えを示し、「米連邦公開市場委員会(FOMC)は、当面、フェデラルファンド(FF)金利の漸進的な引き上げが最善策だと考えている」と述べた。

(経済・景況判断)

米国では6月ISM製造業景況感指数が前月から1.5ポイント上昇し60.2となった。6月雇用統計は、(1)非農業部門雇用者数が前月比21.3万人増加、(2)失業率は4.0%に上昇、(3)平均時給が前月比0.2%増加(前年同月比2.7%増)。18年ぶりの低水準にあった失業率は、10カ月ぶりに上昇した。6月のユーロ圏製造業景気指数(PMI)改定値は54.9と、前月から0.6ポイント低下し、18カ月ぶりの低水準となった。低下は6カ月連続。

<主要経済指標カレンダー>

	日本		米国
		国債入札	
8月 1日			*連邦公開市場委員会(FOMC)(31~1)
2日			
3日		・国庫短期証券(3ヶ月)	・雇用統計
6日			
7日	・景気先行指数、景気一致指数(速)		
8日			
9日	・機械受注	・国庫短期証券(6ヶ月)	・生産者物価指数
10日	・4-6月期GDP(速)	・国庫短期証券(3ヶ月)	・消費者物価指数
13日			
14日	・鉱工業生産(確)		
15日			
16日		・国庫短期証券(1年)	・小売売上高
17日		・国庫短期証券(3ヶ月)	・住宅着工件数 ・ミシガン大学指数
20日			
21日			
22日			・中古住宅販売件数
23日	・景気先行指数、景気一致指数(改)		・新築住宅販売件数
24日	・全国消費者物価指数	・国庫短期証券(3ヶ月)	・耐久財受注
27日			
28日			
29日			・4-6月期GDP(改)
30日			
31日	・完全失業率、有効求人倍率	・国庫短期証券(3ヶ月)	

本資料は投資環境等に関する情報提供を目的として作成したものです。本資料は投資勧誘を目的とするものではありません。有価証券等の取引には、リスクが伴います。投資についての最終決定は、投資家ご自身の判断と責任においてなされるようお願いいたします。当社は、いかなる投資の妥当性についても保証するものではありません。記載された意見や予測等は作成時点のものであり、正確性、完全性を保証するものではなく、今後予告なく変更されることがあります。

上田八木短資株式会社

登録金融機関 近畿財務局長(登金)第243号

大阪本社 〒541-0043 大阪市中央区高麗橋2丁目4番2号

東京本社 〒103-0022 東京都中央区日本橋室町1丁目2番3号

加入協会 日本証券業協会